

大崎上島町

津波ハザードマップ

保存版

大崎上島町 電話: 0846-65-3111 大崎上島町役場 総務課
http://www.town.osakikamijima.hiroshima.jp/

一時避難場所(高台)と避難所(施設)は、 家族が離れた時の集場所は、

場所を記入しましょう 場所を記入しましょう

火事・救急
119

警察
110

災害伝言ダイヤル
171

海上の事故・事件
118

津波のしくみと特徴を知ろう

津波が起こる仕組み

- 地震による海底面が急激に動くことにより、海面が押し上げられます。(隆起沈降)
- 海面の上下変動によってできた海水のかたまりが、大きな津波となって四方八方に伝わります。
- 沿岸へ来襲します。

津波の特徴

引き波がなくても襲ってくる

津波の前に、引き潮(波打ち際が後退する)が必ずあるとは限りません。震源が近海にある場合や地震の起こり方によっては、突然押し波が襲ってくる場合があります。

何度もくり返し襲ってくる

津波は2回3回とくり返し襲ってきます。最初の波が最も大きいとは限りません。一度波が引いても安心せず、注意報が解除されるまで避難を続けましょう。

スピードが速い

津波の速さは海の深さに関係します。深いほど速く伝わる性質があり、沖合ではジェット機なみの速さ、海岸近くでも短距離ランナーの全速力なみのスピードがあります。

海岸地形の影響を受ける

津波の高さは海岸の地形などに大きく左右されます。津波が河川を逆流することで、堤防が決壊し、氾濫することもあります。また、湾の先端やV字型の岬などの特殊な地形の場所では、波が集中するの特に注意が必要です。

津波から安全に避難しましょう

津波避難の流れ

- 地震の揺れから身を守る**
 - 落ちついて、自分の身を守りましょう。
 - 火の始末、ガスの元栓を閉めましょう。
 - ドアや窓を開けて、出口を確認します。
 - 海岸周辺において大きな揺れを感じた場合は、津波警報の有無にかかわらず、**避難施設**や直ちに**高い場所へ避難**してください。
- 警報・注意報がでたら、ただちに避難する**
 - 揺れが収まったら、津波のおそれがある区域に居る人は、ただちに避難しましょう。
 - 一刻を争うときは、近くの頑丈な「**3階以上の建物**」や、「**海拔5m以上の高台**」へ避難しましょう。
 - 「より高くへ」ではなく「**より高い場所へ**」。
 - 出来る範囲で、地域の「**要援護者**」の手助けを。
 - 避難には**車を使わず**、原則「**徒歩**」で。
 - 海辺や川べりには近づかないようにしてください。
- 正しい津波情報・避難情報を収集する**
 - 安全な場所に移動してから、防災行政無線やラジオなどで情報を確認しましょう。
 - 間違った情報やうわさ、デマなどに惑わされないように注意しましょう。
 - 津波は何度もやってきます。避難解除になるまで避難場所に留まりましょう。
- 避難施設や自宅へ移動する**
 - 津波警報が解除されたら、一時避難した場所から避難施設など自宅に移動し、家族と合流します。
 - 避難生活では、集団生活のルールを守り、助け合いの心を持ちましょう。

津波に関する警報・注意報を知ろう

地震発生後、津波による災害の発生が予想される場合に、大津波警報・津波警報・津波注意報・津波情報 を発表します。

津波情報の流れ

津波に関する警報・注意報について

種類	予想される津波の高さ		想定される被害と取るべき行動
	数値での発表(発表基準)	巨大地震の場合の表	
特別警報 大津波警報	10m	(5m超 10m以下)	巨大 木造家屋が全壊・流失し、人は津波による流れに巻き込まれます。 沿海岸や川沿いにいる人は、ただちに高台や避難ビルなど安全な場所へ避難してください。
	5m	(3m超 5m以下)	
津波警報	3m	(1m超 3m以下)	標高の低いところでは津波が襲い、浸水被害が発生します。人は津波による流れに巻き込まれます。沿海岸や川沿いにいる人は、ただちに高台や避難ビルなど安全な場所へ避難してください。
津波注意報	1m	(0.2m以上 1m以下)	海の中では強い流れに巻き込まれ、また、養殖施設などが流失し、小規模な船舶が転覆します。 海の中にいる人はただちに海から上がって、海岸から離れてください。

津波情報の種類

津波警報・注意報の発表時、以下の「津波情報」を合わせてお知らせします。

- 津波到達予想時刻・予想される津波の高さに関する情報
- 高潮時刻・津波到達予想時刻に関する情報
- 沿岸で観測した津波の時刻や高さに関する情報

津波予報

地震発生後、津波による災害が起こるおそれがない場合には、以下の内容を「津波予報」で発表します。

- 津波が予想されないとき
津波の心配なしの旨を地震情報に含めて発表します。
- 0.2m未満の海面変動が予想されたとき
海面変動が高いところでも、0.2m未満のため被害の心配はなく、特段の防災対応の必要がない旨を発表します。
- 津波注意報解除後も海面変動が継続するとき
津波に伴う海面変動が観測されており、継続する可能性があるため、潮についての作業や釣り、海水浴などに際しては十分な留意が必要である旨を発表します。

特別警報が発表されたら、非常事態!

経験したことのないような大雨や暴風などの数十年に一度の現象や、大規模な災害の発生が切迫していることを伝えるために、気象庁は新たに「特別警報」(H25年6月)を創設しました。「特別警報」が発表されたら、ただちに命を守る行動をとってください。

● 津波・地震に関する特別警報の発表基準
「津波」について、従来の警報のうち、危険度が非常に高いレベルのものを特別警報に位置づけています。

現象	発表基準
津波	高いところ3mを超える津波 特別警報:「大津波警報」
地震	震度6弱以上の大きさの地震動 特別警報:「緊急地震速報(震度6弱以上)」

● 気象等に関する特別警報の発表基準
気象現象である「大雨」「暴風」「高潮」「波浪」「暴風雪」「大雪」について、警報の発表基準を遥かに超える(数十年に一度の規模が予想される)現象に対して発表します。

津波ハザードマップについて

津波浸水想定区域とは

この津波ハザードマップは、広島県が「国土交通省・津波浸水想定の設定の手引(H24.10)」の手法に基づき、「南海トラフ巨大地震」と「瀬戸内海域活断層等」の地震が発生した時の津波シミュレーション結果を重ね合わせ、最大規模の地震・津波による浸水想定区域および浸水深を図面に表示したものです。地震の規模や震源などが想定と異なる場合は、浸水範囲が広がったり、想定以上の高さまで浸水したりする場合がありますので、十分に注意してください。

地震発生源と大崎上島町への津波影響予測

地震区分	南海トラフ巨大地震	瀬戸内海域活断層等
規模	マグニチュード 9.1	マグニチュード 7.5~6.9
陸域の浸水面積(浸水深別)	520ヘクタール (1cm以上: 252ha 30cm以上: 191ha 1m以上: 66ha 2m以上: 11ha)	
最高津波水位(うち津波の高さ)	海拔3.1m 1.2m	海拔2.6m 0.5m
津波到達時間	3分22秒	1分38分
津波影響開始時間	2分9秒	1分5秒

※「浸水区域」とは、海岸線から陸域に津波が押しよせ、浸水することが想定される区域
 ※「浸水深」とは、陸上の各地点で水面が最も高い位置に来たときの水面から水面までの高さ
 ※「津波到達開始時間」とは、津波により海岸・海中の人命、漁船等に影響の出る恐れのある水位変化±20cmが生じるまでの時間
 ※「津波到達時間」とは、地震発生から津波第一波のピークが海岸に到達するまでの時間

ご家族・知人の安否情報の確認方法

NTT 災害用伝言ダイヤル 171

「災害用伝言ダイヤル171」は、災害の発生により電話などが通じなくなった場合に、提供が開始されるNTTの電話サービスです。

メッセージを録音 **171-1** - ご自宅の電話番号
 メッセージを再生 **171-2** - ご自宅の電話番号

NTT 災害用伝言板 web171

「災害用伝言板 web171」は、災害時にパソコンやスマートフォン・携帯電話を利用して、インターネット上で被災の状況やご家族の安否情報が確認できるNTTの文字伝言サービスです。

https://www.web171.jp
 利用方法 http://www.ntt-west.co.jp/dengon/web171/

携帯電話災害用伝言板 171-171-171

NTT東日本 03-6456-1111
 NTT西日本 06-6456-1111
 NTT東海 052-6456-1111
 NTT関西 06-6456-1111
 NTT沖縄 098-6456-1111

正しい避難情報に基づき行動しましょう

本町では、災害が発生する恐れがある場合には、町役場と防災関係機関が連携して、避難勧告や緊急対策を行います。誤った情報に惑わされず、正しい情報に基づいて行動しましょう。

情報の伝達経路

避難勧告・避難指示は下図のような経路で町民のみならずに伝達されます。

避難指示の種類

災害の恐れがあるときは、状況に応じて町から避難準備情報、避難勧告、避難指示が発令されますので、これらの情報に十分注意して行動しましょう。

危険度 小	災害危険度	危険度 大
「避難準備情報」 避難に時間がかかる住民が避難行動を開始しなければならない。また、その他の住民も避難の準備(荷造り)をしなければならぬに出す避難情報。 とるべき行動 テレビやラジオの放送、町役場からの広報に注意しましょう。いつでもご家族の安否情報が確認できるNTTの文字伝言サービスです。	「避難勧告」 当該地域又は、土地、建物などに災害が発生するおそれのある場合に出す避難情報。 とるべき行動 お互いに助け合って、指定された避難所へすみやかに避難を始めましょう。	「避難指示」 「避難勧告」よりも緊急性が高く、拘束力の強いもの。 とるべき行動 指定された避難場所に、直ちに避難しましょう。

防災情報リンク

情報サイト	ホームページアドレス
気象庁 津波警報・注意報	http://www.jma.go.jp/jp/tsunami/
国土交通省 防災情報提供センター	http://www.mlit.go.jp/saigai/bosajoho/
広島県 防災気象情報	http://www.jma.go.jp/jma/menue/flash.html
広島県防災Web	http://www.bousai.pref.hiroshima.jp/dcis/
大崎上島町公式ホームページ	http://www.town.osakikamijima.hiroshima.jp/
大崎上島町防災情報メール配信サービス	http://user-entry.jalet@mail.jp/osakikamijima/

大崎上島町防災情報メール配信サービス 申し込みはこちら

要援護者の避難を支援しましょう

要援護者の避難支援方法

災害時要援護者の方々を津波災害から守るために、地域で協力しながら支援していきましょう。

高齢者・寝たきりの方

【視覚障がい者】

- 緊急時には、ひもなどでぶついたり、毛布等で作った緊急避難等による避難を介助する。
- 冷静な態度で接し、本人を安心させ、落ち着かせるようにする。
- 日頃から服用している薬があれば携帯する。

目の不自由な方

【聴覚障がい者】

- 盲杖を持たない方の手で支援者の肘の上をつんづいても、歩行速度に気をつけないでつづくと歩く。
- 段のある所では、段の手前で立ち止まり、段を上がるのかが下がるかを伝える。

耳の不自由な方

【聴覚障がい者】

- 手話、筆談、身振りなどで状況説明を行い、避難所へ誘導する。
- 話すときは、口の開け方をはっきりと、わかりやすく伝える。

車いすをご利用の方

【肢体不自由者・内臓障がい者・難病患者など】

- 階段では、二人以上の協力が必要で、上がりは前向き、下りは後ろ向きに移動する。
- 介護者が一人の場合、ひもなどでぶつて避難する。
- 介護者が必要な人は原則家族が介助を。

要援護者のための「福祉避難所」

避難生活においてならんかの特別な配慮を必要とするもので、入所・入浴するにいたらない在宅の要援護者を対象に設けられる避難所です。避難生活が困難な要援護者の利用に適した「バリアフリー」構造となっています。

避難所でのマナー

避難所は行政機関や学校、あるいは施設管理者などと協力しながら避難者が主体となって運営していくことが大切です。非常事態の中で、誰もが少しでも快適に生活できるように、避難者ひとりひとりが生活ルールやマナーを守る必要があります。

- ゆずり合いの心をもって生活する。
- 共同生活の和を乱さないよう心掛ける。
- お互いのプライバシーを尊重する。
- 室内は原則火気厳禁・禁煙とする。
- トイレはきれいに使用する。
- ゴミの分別収集の徹底。集積場は清潔に。
- お年寄りや体の不自由な方へ配慮を。
- 救急物資の配給時には秩序ある配分を。
- 別な場所への移動は運営組織に届出を。
- 介護が必要な人は原則家族が介助を。

津波避難標識について知ろう

津波の危険から住民の命を守るために、津波の危険地帯を警告し、避難場所への迅速・的確な誘導を行っていたための津波避難に関する「標識サイン」には次のようなものがあります。

津波関連マークについて

津波・浸水関連のマークとして、総務省消防庁や国土交通省は、以下のピクトグラムを全国共通のマークとして使用されるようめざしています。

津波注意	津波避難場所	津波避難ビル	洪水	避難所(建物)

地震が起きた場合津波がくる危険地域 津波に対しての安全な避難所(高台) 津波に対しての安全な避難所(津波避難ビル) 洪水の影響を受ける可能性のある地域 災害発生時安全な避難所(建物)

標識表示イメージ

大崎上島町では、以下のような津波避難に関する具体的な警戒高を示した標識サンについて、町内の該当箇所への設置を今後推進していきます。

津波警戒高サイン

津波警戒高 (Tsunami Warning Height) 地震による津波を発生させる高さです。The height warning us about the danger of the tsunami caused by the earthquake. 強い地震後は、高台に避難して下さい。 In the case of strong earthquake, please go to a hill. 海拔 **3.1m** This is 3.1m above sea level. 大崎上島町

海拔表示サイン

この地盤は かいばつ 海拔 **2.9m**

広島県では、浸水想定区域内の県道上などに海拔表示サインを設置しています。大崎上島町に到達するとされている津波の最大高さ(海拔3.1メートル)と海拔表示サインに認識された高さを比較することで、その場所の浸水高さを判断する目安となります。海拔表示サイン周辺の地盤高さを把握し、周辺にある高台などの安全な場所を普段から確認しておきましょう。

津波ハザードマップ参考文献

- 広島県地震被害想定調査報告書(H25.10)
- 広島県津波浸水想定について(解説) および浸水想定図(H25.5)
- 広島県災害時要援護者支援ガイドライン(H23.12)